

新型コロナウイルス感染症を踏まえた 避難所運営ガイドライン（概要）

令和2年7月
静岡県

◆新型コロナウイルス感染症が収束しない中、県民の皆様がためらわずに避難できるよう、避難所における感染防止の対応策や留意点について取りまとめた

視点

(1) 避難所における3密回避
(密閉・密集・密接)

(2) 健康状態による入居スペース区分

(3) 避難所における衛生環境の確保

骨子

①適切な避難先の確認（分散避難）

- ・多様な避難行動の検討を住民へ周知

②十分な避難スペースの確保

- ・学校の教室など指定避難所のスペース拡張
- ・自治会所有公民館及びホテル・旅館等の活用

①事前問診による体調不良者振り分け

- ・体調不良者等の専用スペースを確保

②避難生活における健康管理の徹底

- ・避難者自らの健康管理と体調不良の申し出
- ・保健所・医療機関との連携

①感染症対策の徹底

- ・基本的な感染症対策の徹底
- ・定期的な換気、共用箇所の清掃・消毒の徹底

②感染防止資機材確保

- ・資機材確保（消毒液、防護服、大型扇風機、間仕切り等）

◆新たな知見や訓練・災害時の検証等を踏まえ、必要に応じて、本ガイドラインの見直しを行うほか、各市町の取組の工夫などについても適宜、情報共有します